

目 標

我々、いわき経済同友会会員は、企業経営者の異業種交流活動を通して、三つの目的を達成し、仲間の連帯を深め、地域経済の発展と活性化をはかり、夢と希望に満ちあふれた地域社会づくりをめざします。

SEA IWAKI

いわき経済同友会

1月号／2011年1月1日発行

3つの目的

- 1つ よい会社をつくろう
- 2つ よい経営者になろう
- 3つ よい経営環境をつくろう

12月通常例会・第2回臨時総会

平成22年12月16日(木) ○会場/いわき建設会館 5F

「トップアスリートから見たいわきの経済文化」

講師 日本競輪選手会 いわき支部代理 金古 将人氏



「トップアスリートから見たいわき市の経済文化」という、とても難しいテーマを頂き私なりに色々と考えてきました。現役選手生活で地方都市を試合で訪問すると、いわき市の現状はどうしても比較してしまいます。またいわき平競輪場の話や一般の方になじみの薄い競輪、スポーツとしての競輪、オリンピック、世界選手権など、またいわきの経済文化そして、競輪選手の指導者的立場から、若手の育成、接したた、付き合い方をお話していきたいと思います。

競輪は中々、車券が当たらないので、一般的の皆さんには、なじみが薄いかもしれません。現在のような厳しい社会情勢において、売り上げも最盛期の3分の1まで落ち込んでいます。レジャーの多様化もあることも事実です。いわき平競輪場は、4年目のリニューアルを迎えるました。競輪場建設費用は、今まで基金として積み立てた資金で、税金を使わずに完成し、日本でも一番新しい競輪場となりました。今年からナイター

競輪も開催し、大変綺麗な施設と言うこともあります。若い女性や、カップルなど、客層の変化や、来場者も増加しました。また全国の施工者や経済産業省からの施設見学もあり、大変高い評価を得ています。いわき平競輪は市の財政に60年ほどで、826億円を一般会計予算として納入させて頂いております。今年は不景気といわれている中、5億円ほど、一般会計に入れさせていただく予定であります。一昔前ギャンブルスポーツのイメージが強くそれを払拭し、選手のイメージアップと市への貢献をしていると自負しています。

現在競輪選手は全国に3,500人在籍しています。トップクラスからSS級と呼ばれる18名、福島県では、131名の選手登録があります。福島県の上位2~3名で、2~3億の獲得賞金があり、いわきのSS級では山崎選手が有名です。競輪界も不況のおりをまとめて受けており、何か工夫をして現状を乗り切ろうと色々知恵を出しています。

現在日本にはドーム型の競輪場が2か所ありますが、その1つを利用して競輪開催を午後9時30分から出走、11時40分にはすべてのレースを終了、という夜のレースを開催しています。車券はインターネットを利用して購入して頂き、競輪場の経費を掛けずに、収益を上げる工夫をしております。またミッドナイト競輪や女子競輪など集客方法など知恵を出し合って物事を前向きに考え、実施に向けて頑張っています。

スポーツ競技としての競輪を見てみると、アテネオリンピックに出場した、福島県出身の伏見選手は銀メダル、北京オリンピックに出場した、長井選手は銅メダルと少しずつではありますが、メジャースポーツとして認知度を上げています。

競輪選手も個人経営者であり、怪我で走れなくなると、無収入となり生活に窮することもあり、華やかなスポーツの裏側には、肉体的にも精神的にも追い詰められた、厳しい一面もあります。

自分たちは、車券を購入して頂いているファンの皆さんへの期待を裏切らない為に、毎日毎日練習していますが、練習が仕事で、試合が集金です。目的意識がないと中々続かないものです。短期・中期・長期目標を設定して辛い練習をしています。皆さま経営者の方々も会社の目標を決めて日々経営努力をしている事と思います。競輪界も若手がどんどん台頭してきています。体力的には非常に恵まれていますが、しかし集中力に欠ける部分が多いと思います。野球でもゴルフでも「ゾーン」という言葉があります。日々の練習を常に集中させることで、その「ゾーン」は見えてくると思います。競輪は、3分間2,000mの勝負です、その3分間に日々の100km、200km走行練習、試合当日は、朝から集中力を高め、レースに臨みますので、終了後は精神・体力共にへとへとになります。

プロスポーツ、オリンピックのメダリストにおいても、厳しい経済情勢からスポンサー離れによる競技継続が難しくなる日本とは対照的に、中国の子ども達の

スポーツ競技のあり方が、別の意味で注目されています。小さいときから親元を離れ、勝つための教育、トレーニングを毎日毎日教えられ、自由に競技を選べないそうです。その競技の成績優秀者でないと生き残つていけない現実があります。

いわき市の経済、文化に付いてお話をさせて頂きます。日本には46の競輪場があり、函館、熊本、高松など、地方都市でも人口減少や駅前の空洞化が顕著ですが、私が思うに、いわき市においては、いわき平競輪場を核に、人が回遊するような仕組み作りを考えはどうでしょうか、ミッドナイト競輪や、女子競輪、B級グルメグランプリの場内出店など、いわき七浜の観光や、スパリゾートハワイアンズ、国内でも評価の高い、文化交流施設アリオスなどの有効な活用方法など、いわき市の行政を巻き込んだ、宣伝や広報活動を行つてはどうかなど、苦しい時こそ力を蓄え、伸びるように努力しないと、縮む一方であり、縮みっぱなしでは、それ以上は無くなってしまうと思います。

競輪界は師弟関係の強い世界ではあります。若い人を育てるには時代にそぐわない部分も出てきていますが、今の若い人は打たれたことが無いので、「打たれ弱い」、長所を褒めていれば、短所が無くなると思います。自分から物事を率先して実施しません、課題を与えて一緒に実践行動し、親身になって一緒に考えてやれば、若者との距離は縮まります。また、人前で叱ると委縮してしまい、競輪ファンや同僚選手、親の期待など負のスパイラルによりスランプに陥り、うつ病になってしまふ選手もいました。会社、企業に勤める若手社員にも共通することだと思います、コミュニケーションが非常に大事だと思います。いわき市が発展するには、もっと内外に向けて、アピールしていくかないといわき市の発展はないと思います。ぜひ貴団体、または企業や行政、私が所属する団体が、力を合わせて、元気ないわきを目標に頑張っていきたいと思います。

12月例会・第2回臨時総会

講演会終了後12月例会が開催され、事務局報告、グループ会報告、委員会報告の後、誕生日花鉢が阿部好則さん、小野英典さんにプレゼントされました。

続いて、第2回臨時総会が開催され、定足数の確認のあと、平成23年役員について、松崎副代表幹事の議長のもと、提案理由に付いて、安島副代表幹事より提案説明を受けました。議長が議場に諮った所異議なく可決致し、閉会となりました

12月誕生月プレゼント ガーデンシクラメンが贈られました

平成23年12月誕生日花鉢



左から寺主代表幹事、須藤新太郎さん(12/28生)、
小野英典さん(12/18生)、阿部好則さん(12/12生)

12月グループ会報告

経営秘訣研究グループ会

■日 時 12月13日(月曜日)18:30~
■場 所 雨情の宿 新つた

●内 容 12月度グループ会は第2グループとの合同懇親会を行いました。美味しい料理やお酒をいただきながらの話は進み、また第1Gのマジックショー、第2Gのスコップ三味線などの出し物は異様なほどの盛り上がりを見せまして、楽しく過ごすことができました。
2011年へ向けての英気を養うことができたと思います。

経営品質向上グループ会

■日 時 12月13日(月曜日)18:30~
■場 所 雨情の宿 新つた

●内 容 第1グループ会と共に忘年会をしました。
第1・第2グループ長挨拶後、大和田監事の乾杯音頭にて始まり、女将推奨の美味しい料理、安島副代表より寄贈の美味しい日本酒、山口副代表より寄贈の美味しい焼酎を嗜みながら、以下出し物で大いに盛り上りました。

- ・第1より「ダンディ鈴木を中心とした華麗な手品」
- ・第2より「いわきの可憐?な5人ムスメのスコップ三味線」
- ・カラオケ

第1グループ会員も一緒になった異業種交流を深める場として、大変有意義な忘年会を楽しみました。



スポーツ交流グループ会

■日 時 12月16日(木曜日)18:30~
■場 所 建設会館5F

●内 容 担当例会の開催

演題 「トップアスリートから見たいわきの経済・文化」
講師 日本競輪選手会 福島支部 金古 将人様

日本競輪界の現役トップアスリートから見た、いわき市がより活力あふれる、元気になれるには、どうしたらよいかや、いわき平競輪場を核とした、市民や来市された来客者の方々を回遊させる方法等ご提案を頂きました。また、後輩若手選手の育成について、実体験からの的確なアドバイスを頂きました。
詳しくは、会報誌にて報告いたします。

資質向上グループ会

■日 時 12月8日(水曜日)18:00~
■場 所 磯 勘 レンガ通り

開始にあたり、8月に亡くなられた山崎さんに哀悼の黙祷を捧げる。4~5月のGR会に楽しく出席頂いた二ヒルなキャラクター山崎勇喜さんに合掌。

忘年会：4月~11月までのGR会活動の反省と3月までの活動について。

- 諸事情で欠席の方が多い中、6名のメンバーが出席。
- ①土曜日の活動で良い。都合が付きにくいとの意見。
 - ②いわき市内に多くの歴史的文化財があることに驚いた。
 - ③1000年近いとも云われる天然記念物を大切に守り伝えなければ…。
 - ④古代~近世までの文化財や建造物の数々。先人の足跡に感銘を受けた。
 - ⑤鰻・猪鍋・魚料理・蕎麦御膳、味わい深い食に満足。
- 鍋料理を囲み酒盃を重ねながら、アイデアの壺のような山名さんの話に引き込まれ、3月までの事業を通り越し、次年度GR会の活動やビジネスチャンスにまで…。
楽しい忘年会となりました。

FMIいわき「いわき経済同友会だより」

【1月予定放送】

- ・1月10日 資質向上グループ会 齋藤 運弥 氏
- ・1月17日 ブランド研究会 武藤 真一 氏
- ・1月24日 政策提言室 小野 潤三 氏
- ・1月31日 情報委員会 岩尾 英子 氏

*インターネットでも、FMIいわきがお聴きできますので、17時45分になったら、下記のところをクリックして下さい。
<http://www.simulradio.jp/>

いわきブランド研究会

■日 時 12月28日(火曜日)18:30~
 ■場 所 だいこん家

●内 容 いわき潮目のさかな取扱店の認証について、武藤会長より、いわき潮目の魚取扱店の認証について、その内容と進捗状況の説明があり、今年度中には認証制度を立ち上げるべくメンバーへの要請がありました。また、本年度の活動の慰労を兼ねて後半は忘年会へと移行し和やかに歓談した後に散会となりました。



新入会員紹介



脇山 智彦
とも ひこ

(株)人形の東月 代表取締役
業種／小売・卸業
生年月日／1975年2月10日
会社所在地 〒970-8033
いわき市自由ヶ丘61-7



佐川 達也
さ がわ たつ や

和み(有) 代表取締役
業種／飲食業
生年月日／1967年9月1日
会社所在地 〒970-8047
いわき市中央台高久3-19-8



森田 裕
もり た ゆたか

丸秀水産(株) 代表取締役
業種／水産物仲卸業
生年月日／1953年3月28日
会社所在地 〒971-8139
いわき市鹿島町鹿島1

1月グループ会ご案内

- 経営秘訣研究グループ会／1月27日(木) PM6:30~21:00 建設会館4F会議室
今年勉強してきた内容を振り返り、まとめ作業へ入っていきます。
- 経営品質向上グループ会／1月25日(火) PM6:30~ イタリアンコート
講師：あすか社会保険労務士法人 代表 菊地秀明様
演題：実例から学ぶ「会社が変わる！直ぐに使える人材育成7つの手法」
- スポーツ交流グループ会／1月19日(木) PM6:30~ だいこん家
グループ内賀詞交歓会
- 資質向上グループ会／1月29日(土) AM8:30~ 集合場所：合同庁舎駐車場(建設会館前)
鹿島地区・江名・豊間地区の史跡から
- いわきブランド研究会／1月24日(月) PM6:00~ イタリアンコート
PM6:00~ 打ち合わせ PM7:00~新年会
- 政策提言室／未定 会員はどのグループ会にも出席できます。グループ長にお申し込み下さい。

平成23年1月新年例会

1月12日(水)

会場／正月荘

18:50~
新年例会
賀詞交歓会

会費/5,000円

※ 準備の都合上、出欠は12月28日(火)までに
FAXまたはメールにてご連絡をお願い致します。

会員の皆様には、ご多忙のことと思いますが、会員の皆様の
ご出席頂きますようご案内申し上げます。

いわき経済同友会 ご入会のお薦め

いわき市内の企業経営者ならどなたでも入会できます

- 会の趣旨に賛同される方は会員の推薦と所定の手続きによりどなたでも参加できます。
お問い合わせは下記へどうぞ。ご入会を心からお待ちしております。

発行 いわき経済同友会 寺主君男代表幹事
 編集 情報委員会 委員長 山名二郎
 副委員長／阿部晴康・岩尾英子・坂本和久・清水雅昭
 委員／田村慎太郎

事務局 〒970-8026 いわき市平字童子町4番地-18 いわき建設会館4F
 TEL 0246-23-1200 FAX 0246-23-1211
<http://www.seaiwaki.jp>
 E-mail:doyukai@triton.ocn.ne.jp